

2024年11月22日

各位

株式会社大和証券グループ本社  
大和証券株式会社  
Airborne Capital Limited

## 大和証券グループと Airborne Capital Limited の 航空機リース分野における資本業務提携に関するお知らせ

2024年11月22日、株式会社大和証券グループ本社（以下、「大和証券グループ本社」）、大和証券グループ本社の連結子会社である大和証券株式会社（以下、「大和証券」）、および Airborne Capital Limited（以下、「エアボーン社」）は、航空機リース分野における資本業務提携（以下、「本提携」）を行うことに合意いたしましたのでお知らせいたします。

### ■本提携の背景と目的

日本経済は、バブル崩壊後の長期低迷やコロナ禍による混乱を克服し、幅広い分野において、投資を起点とした好循環が期待できる環境が整いつつあり、長期的な成長軌道への着実な一歩を踏み出しています。

近年、収益機会を広げるとともに、ポートフォリオの価格変動を抑制し安定した運用を目指す狙いから、オルタナティブ投資が拡大しています。そのオルタナティブ投資の一つとして、航空機リースが注目されています。世界の民間航空機市場は、コロナ禍での落ち込みから回復し、年率3~4%の旅客需要の増加が見込まれるなど市場成長が期待されています。航空機リースは、航空会社にとって導入時の費用抑制や、機材の柔軟な入替えなどメリットが多く、リース需要は旺盛なことから、投資家にとっても魅力的な投資商品となっています。

このような環境の中、大和証券グループとエアボーン社は、両者の強みや経営資源を活かすことで、ウェルスマネジメントビジネスにおいて、超富裕層をはじめとするお客様のニーズに対するソリューション提供力強化を目的として、本提携を行うことに合意いたしました。

### ■ 本提携の内容

#### 1. 航空機リース分野における業務提携の内容

- 大和証券とエアボーン社はそれぞれが持つ強みを持ち寄り、合弁事業を展開いたします。具体的には大和証券は自社が有する富裕層や事業法人等の顧客基盤を、またエアボーン社は航空機アセットマネジメント業務に関するノウハウを、それぞれ合弁事業に提供し、合弁会社は JOL 商品の提案およびリース管理に係るお客様支援を行います。尚、出向を含む人材交流も実施していく予定です。
- 現状、エアボーン社は JOL 商品の提案およびリース管理に係るお客様支援や、航空機投資ファンド運営を行っていますが、今後は JOL 商品に係る事業については本提携の合弁会社に全て集約する予定です。

## 2. 資本取引の概要

- エアボーン社傘下の日本法人である AIRBORNE CAPITAL JAPAN 合同会社（以下、「対象会社」）が、株式会社への組織変更を行います。その後、大和証券グループ本社は第三者割当の方法にて対象会社の普通株式および無議決権優先株式を取得いたします。増資後の持株比率としては、大和証券グループ本社が 50%、エアボーン社が 50%となります。
- なお、合弁会社として展開していくにあたり、対象会社の名称変更（「大和エアボーン株式会社」（仮称））を予定しております。この合弁会社を起点に、今後も引き続き提携の深化を図ってまいります。

### ■大和証券グループ本社 荻野明彦代表執行役社長のコメント：

当社グループは、グループ経営基本方針として「お客様の資産価値最大化」を掲げています。より深いお客様理解に基づき、ポートフォリオ提案を主軸としたお客様資産全体への包括的なコンサルティング（総資産コンサルティング）を実践し、中長期で最善のパフォーマンス追求を図り、お客様の資産価値／企業価値の最大化に貢献してまいります。

航空機リース分野においては、富裕層や事業法人等のお客様に対して、提携する大手リース各社の紹介を通じた商品提供を行っています。世界有数の航空機アセットマネジメント専門企業であるエアボーン社とは連携実績を積み上げてきましたが、お客様のニーズに対してオーダーメイドのソリューションを提供する同社のビジネスモデルは、当社グループの「お客様第一の業務運営」に資するものと考えています。本提携により合弁事業を展開していきますが、利回り商品の側面とオルタナティブ投資商品の側面で超富裕層をはじめとしたお客様からニーズの高い、航空機リース商品をラインナップとして揃えることで、総資産コンサルティングの一環としてソリューションを提供していきます。

### ■エアボーン社 ラムキ・スンダラム CEO のコメント：

当社は、アイルランドに本社を置き、東京を含む世界 7 拠点において事業を展開する航空機アセットマネジメント専門会社です。

当社にとって重要である日本市場でのさらなる事業拡大を目指す中、JOL ビジネスの拡大において、日本における幅広いお客様基盤と革新的なソリューションを有する大和証券グループと提携できることを大変嬉しく思います。当社のグローバル成長戦略において重要な市場である日本において、これまでも大和証券グループとは連携実績を積み上げて来ており、今般の提携により、大和証券が持つ高付加価値のお客様本位のソリューション提供力と、当社の航空分野の専門知識を融合し、日本において専門性の高い航空機リース商品の提供の拡大を目指していきます。

■会社概要

大和証券グループ本社について

会社名	株式会社大和証券グループ本社
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
代表者	代表執行役社長 荻野 明彦
発足	1999年4月26日
URL	<a href="https://www.daiwa-grp.jp/">https://www.daiwa-grp.jp/</a>

大和証券について

会社名	大和証券株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
代表者	代表取締役社長 荻野 明彦
設立	1992年8月21日
URL	<a href="https://www.daiwa.jp/">https://www.daiwa.jp/</a>

Airborne Capital Limited について

会社名	Airborne Capital Limited
所在地	5th Floor, The Exchange, George's Dock, IFSC, Dublin 1, Ireland
代表者	CEO Ramki Sundaram
設立	2017年9月11日
URL	<a href="https://airborne.capital/">https://airborne.capital/</a>

AIRBORNE CAPITAL JAPAN 合同会社について

会社名	AIRBORNE CAPITAL JAPAN 合同会社
所在地	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号 内幸町ダイビル9階
代表者	パートナー兼在日代表 広谷 洋一
設立	2019年9月25日

■本提携の日程

2024年11月22日に最終契約を締結し、対象会社における株式会社への組織変更を経て、2025年1月頃に第三者割当増資の払込が行われる予定です。合弁事業開始に向けた手続き等により、払込期日が変更となる場合があります。

■今後の見通し

本提携が大和証券グループ本社の2025年3月期の連結業績に与える影響は、現時点においては軽微と見込んでおりますが、本提携における取組を推進することにより、中長期的な企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

なお、今後、本提携における取組の具体的な進捗に応じて業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

以上